

実施日：令和3年6月11日（金） コマ：1

事業名：車両の環境対策

### とりまとめ結果：事業内容の一部改善

廃止0名	事業全体の抜本的な改善1名	事業内容の一部改善5名	現状通り0名
------	---------------	-------------	--------

#### 【とりまとめコメント】

- 本事業の実施内容を踏まえ、適切な効果測定が可能な成果目標及び成果指標を設定すること。
- 本事業の予算額のうち大きな割合を占める事務費について、資金の流れを行政事業レビューシートに明記すること。
- 事業者選定において競争性を確保する取り組みに合わせて、価格の妥当性を確認する取り組みを検討すべき。
- 事業者に省エネルギー基準を厳守させる制度を検討すべき。

#### 【外部有識者の主なコメント】

- ・ 事務費75百万円のうち68百万円が外部発注されている実態を適切にレビューシートの資金の流れに示すべきではないか。
- ・ 事後的に入札価格の妥当性をチェックできる仕組みを検討すべきではないか。
- ・ アウトプット、アウトカムは本事業とより直接的につながる項目にする必要がある。
- ・ 基準を厳守する義務を徹底する制度を強化すべき。
- ・ 1者応札となっている原因を分析し、入札方法や発注内容を常に検討してほしい。
- ・ 本事業のみの評価として、例えば、会議開催実績、議事内容、基準作成などと純粹に結びつけることはできないものか。
- ・ どのように業務が実施されているのか、成果が生まれて記録されているのか、それぞれの活動にどのような支出が行われているのかを資料から読み取ることができない。